

てとろ花さく保育園

一時保育 実施園



尾張旭市北原山町鳴湫 1794-2(北原山区画整理地内)



年齢や性別、国籍など関係なく

手と手を取り合い 共に生きていこう



私たち【てとろ】の名前には
そんな思いが込められています。

定員

合計 90 名

0 歳児クラス	6(9)名(R8 年度:生後 6 か月～)
1 歳児クラス	15(15)名
2 歳児クラス	15(15)名
3 歳児クラス	18(20)名
4 歳児クラス	18(20)名
5 歳児クラス	18(20)名

※()内の数字は R9 年度以降の実受け入れ人数です



日曜・祝日および 12/29～1/3 は
保育園のお休みとなります。

開園時間など

- 開園: 7 時～19 時
- 標準認定の利用時間
7 時 30 分～18 時 30 分
- 短時間認定の利用時間
8 時～16 時
- 延長保育(標準時間認定)
7 時～7 時 30 分
18 時 30 分～19 時
- 一時保育
8 時 30 分～16 時 30 分
(利用は 4 時間～可能です。)

運営法人

社会福祉法人てとろ

●てとろ花さく保育園開設準備室

住所: 長久手市池田 61 番 4

問い合わせ先電話: 0561-76-0680

●姉妹園

- ・てとろ志段味保育園(名古屋市認可保育所・守山区)
- ・てとろ明倫保育園(名古屋市認可保育所・東区)
- ・てとろ大永寺保育園(名古屋市認可保育所・守山区)
- ・てとろ北保育園(愛知県認可保育所・長久手市)
- ・保育室てとろっこ(名古屋市小規模保育所・北区)
- ・こてとろ保育室(名古屋市小規模保育所・北区)

てとろ花さく保育園 3つの柱

◆【保護者とともに子育てをします】

保護者と保育者の会話を大切に、日々のコミュニケーションによる信頼関係を築きます。
そして、コミュニケーションの中で汲み取った各家庭のライフスタイルを尊重しながら、ともに保育をすすめます。

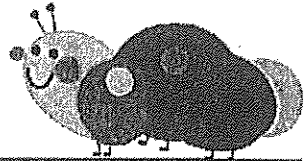
◆【子どもにとって「第二の家庭」、保護者にとって「身近な相談者」となっています】

愛情を最も必要とする乳幼児期に、保護者の代わりとなり愛情を注ぎ、スキンシップを第一にした保育をします。

「よく食べる」「よく遊ぶ」「よく眠る」を大切に、温かい家庭的な雰囲気の中で子どもと保護者にとって「安心できる場所」となっています。

◆【親子と地域を結びつける役割を担います】

園児とその保護者は、地域の中で日常生活を送っています。地域の中で生き生きと暮らすことが出来るよう、園生活の中でも地域との連携をとっていきます。



法人基本理念

ひゃっか りょうらん

【百花繚乱】

【百花繚乱】とは、「様々な種類の花が、色とりどりに咲き乱れる様子」のことをいい、個の尊重と、全体の調和を意味しています。

「子どもたち」「保護者の方々」「職員」「地域で暮らす方々」

すべての人が「一つ一つの花」であり、個々唯一存在しています。

「みんなちがって、みんな輝く。」

わたしたち【てとろ】では、

100通りの生き方、100通りの価値観を尊重しながら

子どもたちにもその大切さを伝えています。

乳児保育の特徴



「24時間の姿」を捉えた保育

家庭での生活と、保育園での生活が切り離されることがないように、保護者との連携を図ります。

例えば…離乳食、パンツトレーニングなど…家庭と保育園でのやり方や時期を合わせ、保護者とともに子育てをしていきます。

保育目標

がんばる力の
ある子

信頼し
信頼される子

自立心の
ある子

幼児保育の特徴

グリットを育む、子ども主体の保育

「思う・感じる」を「考える・判断する」につなげ「実際に行動する」

グリット(やりぬく力)を育むため、幼児の活動は自己選択や自己発信を大切に「自分たちで決めたからには最後までやり抜くんだ」という気持ちを育てます。年長児はグリット活動の集大成として、保育活動そのものを自分たちで考えていきます。

「小さいけれど、愛情たくさんの自治組織」の中で【「したいこと」は頑張れば「できること」に変わる体験】を積み重ね、成長の中で、「どんな時も希望を持って前に進む力」を培います。

話し合いからすべてが始まる

「ザリガニを釣ったことのない子がいるんだ。みんなでやってみたいね。」
「遠足はどこへ行くのがいいかな？年少さんも一緒に行くって。」
「公園にゴミが落ちていたよ。いつも誰がお掃除してくれているのかな。」



てとろ保育園の年長クラスでは、こんな会話が聞かれます。

子どもたちの【気づいたこと、思ったこと】が保育の活動につながります。

話し合いの時間、保育士はファシリテーターとなり、子どもたちの話を広げ、具体化していきます。

「何でもできるんだ！」と信じて前へすすむ子どもたちの力は無限だと、私たちも気づかされます。

その道のプロが講師！【専 科 活 動】

グリット(やりぬく力)を培う取り組みの一環として【専科活動】があります。

てとろの保育園を希望する保護者の多くが、この【専科活動】を楽しみに入園されています。

専科活動は文化系・ダンス系など、いくつかの活動の中から、自分で取り組みたいと思う活動を【専科体験会】を経て選択し、約4カ月に渡り、週2回程度【活動分野別の3～5歳児の縦割り活動】を行います。年齢の枠を超え、助け合い、【自分の出来ない部分をしっかりとみつめ、他人の良いところを認めながら】取り組みがすすめられていきます。

【ステップ1】専科の体験日 そして、自分自身を見つめる専科の選択

園児たちのワクワクが止まらない「専科の体験日」。

今年は「どんな先生が来るのかな？」園児たちの話題はこの時期になると専科の話で盛り上がります。体験日に園児は全ての専科を体験します。【友だちや誰かの意見に左右されることなく、自分の意思で選択すること】が鉄則。保育士がひとりひとりの園児と丁寧に向かい合い、気持ちを聞いていきます。

【ステップ2】週2日 1回約1～1.5時間の取り組み

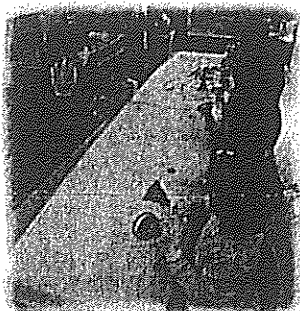
縦割り活動、分野別の活動を行います。どの外部講師も【その道のプロ】。園児の憧れです。

保育士が分野ごとに分かれフォローし、どんな壁にぶつかっても、「自分で考えて選んだこと」だから、一生懸命頑張ることが出来るのです。

【ステップ3】発表会

約4カ月の集大成は発表会です。観客からの拍手を聞き、子どもたちは、達成感を得ます。そして、次の頑張りへとつながっていきます。

【今までに姉妹園で行われた専科】



ハンドベル



空手



HIPHOP

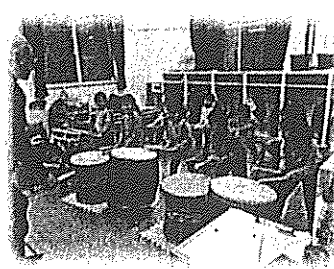
- ・ハンドベル ・人形劇
- ・造形 ・HIPHOP
- ・体操 ・大道芸 ・空手
- ・和太鼓 ・マジック
- ・チアダンス ・劇
- ・殺陣(たて) ・コント
- ・K-Dance ・フラダンス
- ・ファッションデザイン
- ・ボイスパーカッション など



チアダンス



大道芸



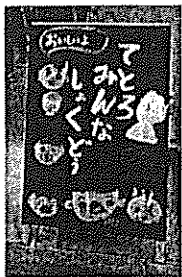
和太鼓

てとろが大切にしている【豊かな心】の育成

てとろは 25 年前に数名のボランティアからスタートしました。

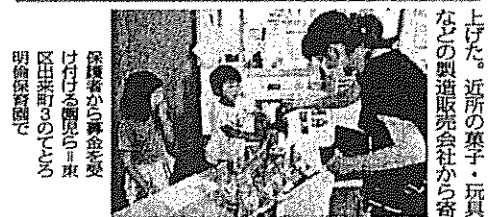
そのスピリットは保育の中にも生き続けていきます。てとろの保育園では、【他者に与えることを、自分自身の喜びとして感じる事が出来る心】を【豊かな心】とよび、保育においても、その豊かな心の育成を大切にしています。豊かな心の育成のスタート地点は、【自分はたくさんの人に支えられていることを知る】ということです。

また、てとろの年中児・年長児の保育室では「子ども新聞」を常に手にとることが出来る環境設定をしています。子ども新聞や、保育者の話、テレビのニュースから得た情報をもとに生まれる「わたしたちに何か出来ることはないかな?」という気持ちを大切に、子ども主体でボランティア活動をすすめています。



園児主体で進められる てとろみんな食堂
(募金などのボランティア活動も一緒に行われます。)

豪雨の被災者へ
園児ら募金活動
東区の保育園
七月豪雨の被災者に役立ててもらおうと、「てとろ明倫保育園」(東区出来町三)の園児十一人が七月二十日、募金活動をした。一万八千六百六十円が集まり、中日新聞社会事業団を通じて被災地に寄付した。保育園の入り口で、園児らが「九州の土砂崩れで困っている人を助けたいです。募金をお願いします」と保護者らに向かって声を



上げた。近所の菓子・玩具などの製造販売会社から寄附されたクッキーも販売。売上金と集まった寄付金を合わせて、園児らが紙幣と小銭の数を数えた。参加した高嶋優希君(五)は「最初は緊張したけど、慣れてくると楽しかった。募金してくれてうれしかった」と笑顔を見せた。教室内に新聞が置かれ、園のプログラムの一環として、普段ニュースについて話し合うことが多いという園児たち。七月豪雨の被害を聞き、「何かできることはないか」と自分たちで募金を企画した。

中日新聞で取り上げられたボランティア活動

【てとろ姉妹園での R6 年度ボランティア活動例】

- 石川県穴水町への募金活動と応援物資送付(てとろ明倫)
- ペットボトルキャップ収集・募金による「世界のこどもにワクチンを」(てとろ志段味・てとろ大永寺)
- 日本介助犬協会への募金活動(てとろ北) ●近隣公園の清掃活動(てとろ北)

平和講話(8月) ピースあいちへの訪問

てとろの保育園では 8 月に平和講話が行われます。戦争の恐ろしさばかりに注目するのではなく、「毎日ごはんをお腹いっぱい食べ、ゆっくと眠り、お友だちとあそぶこと」が、どんなに幸せなことであるかを子どもたちに伝えていきます。



平和講話



芋のつるむき体験



ピースあいち訪問



課内活動など 外部の方を招く活動

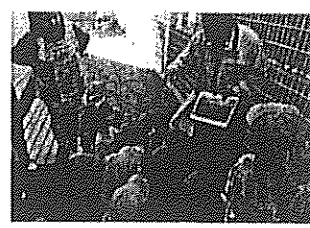
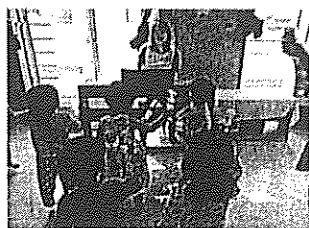
てとろでは「仕事で習い事ができない」「習い事が休日に集中してしまっって親子の時間が少なくなってしまう」という保護者の声を受け、保育時間内に外部の講師を招き、無料で「英語」や「体育」を行っています。

当初、働く保護者の【「習い事をしなければ・・・」というプレッシャーを軽減する】お手伝いをしたいと思い、スタートした課内活動。子どもたちが様々な大人と接する機会を通し、「私たち、ぼくたちも、あんな大人になりたい」と思うことが出来るモデルに出会い、未来に希望を持って成長をしていって欲しいと願っています。

ECC による英語とトライルによる体操教室を、課内活動として無料で受講していただけます。

ECCジュニア

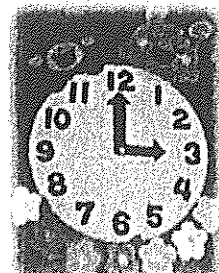
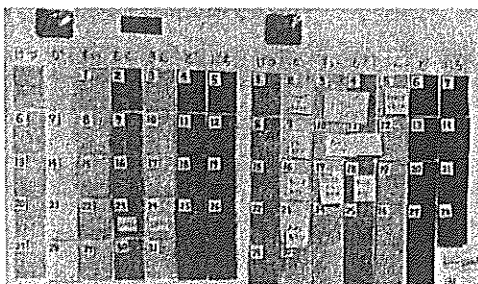
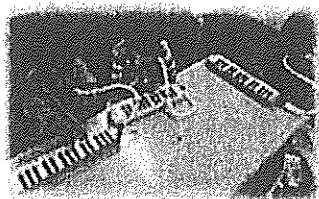
SPORTS CLUB TRYLE



個別契約(有料)にて、保育時間中(夕刻)に、追加で課外活動(習い事)をすることもできます。

小学校就学へ向けて

- ◆時計/カレンダー 「～時～分に何をする」という生活の流れの中で、時計を意識する機会を設け、自然に時計を読むことが出来るようにしていきます。
- ◆よみ/かき 郵便屋さんごっこなど、日々のあそびや製作の中で、文字への興味を高める取り組みをしています。自分で読んだり、書いたりする喜びを味わいながら、ワークによって補完し、よみ/かきの力を伸ばしていきます。
- ◆運動 課内(無料)で行う外部講師の体育をはじめ、逆上がり、マット運動など、楽しみながら、運動の基礎能力を培っていきます。
- ◆音楽 2歳児から外部講師によるリトミックが始まり、幼児になるとタンバリン・鈴・トライアングルなど様々な楽器を体験します。年長児は鍵盤ハーモニカに取り組み、音階への理解も深めていきます。
- ◆数字 お買い物屋さんごっこなどの行事やあそびを通し数への興味を高め、ワークにも取り組みます。



自園調理で作ってたて！てとろの給食と食育

アレルギー/宗教食は除去対応を基本としています。

献立は、法人の管理栄養士が作り栄養満点！

誕生日、季節行事などのイベント食も充実しています。



【離乳食】

0 歳児の保護者からとても相談の多い離乳食。

1 カ月分のメニューをお渡しして「この食材をおうちで全部食べてきてください。」という対応の園が多いのが現実。しかし、わたしたちは、それをするのが、保護者の皆さんにとって、どれだけ大変なことかを知っています。0 歳の子どもを「働きながら育てる」ことは本当に大変なことです。子どもの食の安全のため、そして保護者の皆様が笑顔で子育てをすることができるよう、てとろでは保護者・キッチンスタッフ、保育者が一緒になり、二人三脚で離乳食をすすめていきます。

3 回食になったら、まずは【おかゆ】に【野菜のくたくた煮 + たんぱく質】からスタートです。

たんぱく質については、まず今週は「大豆」、来週は「白身魚」というように、少しずつ解除していきます。保育園から「納豆をすりつぶして食べてみてね」「帰りにタラを買っていったらどうかな？」といった具体的なアドバイスが、保護者に届くこともあります。

核家族化、転勤など、様々なライフスタイルがある中で、子育てと一緒に寄り添っていききたいと私たちは思っています。

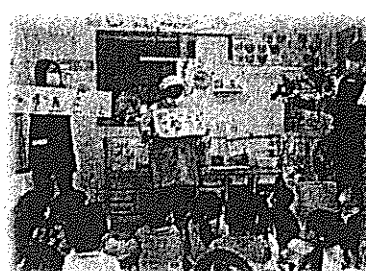
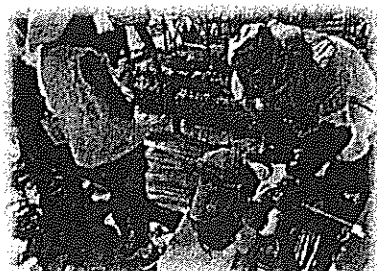
【各家庭に合わせて…】

コップやお箸の使い方など、家庭が違えば進め方も違います。子どもが興味を持った時がチャンスです！家庭で「トレーニング箸」を使っているのであれば、園に同じものをお持ちいただき、「スプーン + 箸」で進めているのであれば、園でも同じやり方で進めていきます。家庭での生活と、園での生活が切り離されることがないように、子どもの 24 時間の姿を捉えながら保育をすすめていきます。

【子どもの主体性から生まれる栽培活動とクッキング】

てとろの保育園では、栽培活動をしています。お花や野菜、育てるものは様々です。幼児になると、自分たちで育てたい植物を決め、苗を買いに行くこともあります。収穫物はクッキングしたり、募金活動に使ったり、プレゼントしたり…と、子どもたちの発案から様々な使われ方をしています。

また、誕生日ケーキのトッピングや、おにぎり作りなど、日常の中でのクッキングも楽しんでいます。



【てとろ】ならでは！世界の給食・ご当地(県)給食

てとろの保育園では「世界の給食」と「ご当地(県)の給食」が、1年交代でひと月に一度実施されています。食を通し様々な文化を知ること、「みんなちがって、みんな輝く」という、てとろの理念を感じて欲しいと考えています。

「どの国にするのか」「どの県にするのか」は、各園の年長児が交代で決めています。具体的な国名や県名が決まると、それにかかわる本や図鑑、雑誌が保育室内に設置され、興味を持った子が、さらに知識を深めていくことができる環境が作られます。この給食の取り組みをきっかけに、保育室に置かれた地球儀や日本地図に興味を持つ園児もいます。

自分たちの住んでいる「日本」や「愛知県」が、「世界や日本全体から見た時にどのように見えるのか」、また住んでいる場所が変わると「自分たちの暮らしとどのように違うのか」という文化の違いを知ることになります。

【世界の給食 ネパール編】

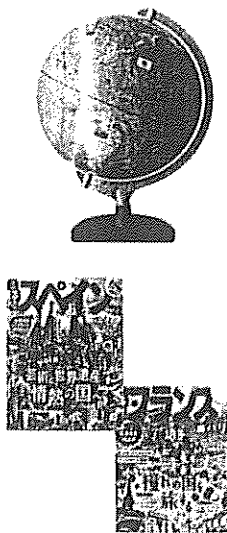
クラスにネパールのお友だちがいることをきっかけに、この国が選ばれました。はじめてのダルスープをごはんにかけて、

【手】で食べてみました！国が違くとマナーも違うことを知りました。



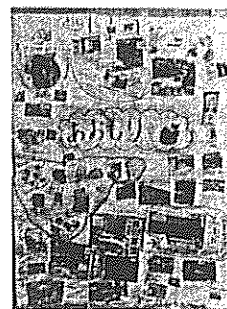
【令和5年度 世界の給食】

- 4月 トルコ
- 5月 オーストラリア
- 6月 モロッコ
- 7月 香港
- 8月 フランス
- 9月 アルゼンチン
- 10月 スペイン
- 11月 インド
- 12月 タイ
- 1月 シンガポール
- 2月 台湾
- 3月 てとろ全園の幼児によるリクエスト(インド)



【令和6年度 ご当地給食】

- 4月 愛知県
- 5月 石川県
- 6月 沖縄県
- 7月 福井県
- 8月 鹿児島県
- 9月 広島県
- 10月 秋田県
- 11月 岐阜県
- 12月 千葉県
- 1月 香川県
- 2月 三重県
- 3月 てとろ全園の幼児によるリクエスト(香川県)



一時保育

保護者の就労や病気等により断続的または緊急的に家庭での保育が困難となる場合、又は保護者のリフレッシュが必要な場合に、児童を一時的に保育園でお預かりする制度です。児童及び保護者が尾張旭市に住民票がある方が対象となります。(利用前に当保育園への登録と面談が必要です。)

■一時保育利用可能時間 8:30~16:30

■対象年齢 利用面接時点で6ヶ月以上の児童

■利用について

4時間~の利用となります。(4時間以降は1時間ごとに料金変動します。)

■料金

時間帯	3歳未満(乳児)	3歳以上(幼児)
4時間(最低利用時間)	¥1,500	¥1,000
4時間以降1時間ごとに	¥400	¥250

※給食・午後のおやつ料金を含みます

※体調不良等の理由により、予約時間より利用時間が短くなった場合も予約時間分の料金が発生します。

■申し込み方法

利用前月の15日(15日が土日又は祝日だった場合は、翌保育実施日)の10:00から申し込みをスタートします。

また、申込みをするには、事前面談と登録(初回利用のみ)が必要となります。

■食事について

- ・離乳食 3回食かつ後期食(軟飯)からの対応です。完了食になるまでは、おかずのみ持参していただきます。
- ・アレルギーがある場合又は月8日以内の利用の場合 おかずのみ持参していただきます。(完了食かつ月8日以上の利用で、アレルギーがない場合は、給食を提供します。)

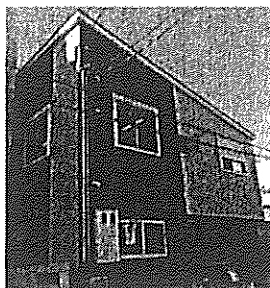
保育短時間認定の方へ

保育短時間認定(8時~16時の間で利用)の方で、お迎えが16時を過ぎてしまった場合、30分ごとに100円の延長保育料をいただきます。(基本的に延長利用は出来ません。)

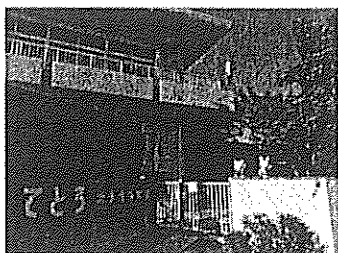
てとろの保育園（姉妹園）



てとろ志段味保育園(守山区)
生後 57 日～5 歳 定員 63(～70)名



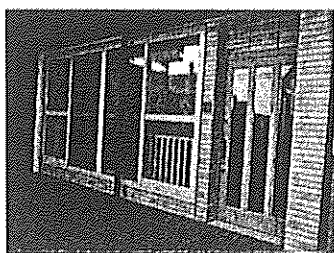
てとろ明倫保育園(東区)
生後 57 日～5 歳 定員 60(～69)名



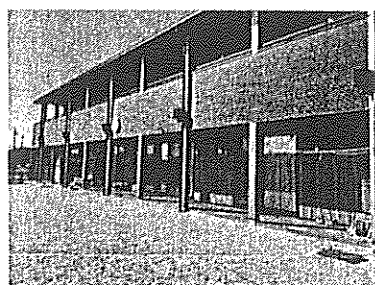
てとろ大永寺保育園(守山区)
6 か月～5 歳 定員 100 名



保育室こてとろ(北区)
生後 57 日～2 歳 定員 12 名



てとろっこ保育室(北区)
生後 57 日～2 歳 定員 15 名



てとろ北保育室(長久手市池田)
生後 57 日～5 歳 定員 90(～99)

